

特集 その後どのように暮らしていますか？

## 東村山の自然と空間がつながる家



特集 その後どのように暮らしていますか？

# 東村山の自然と空間がつながる家

東京都 東村山市 | 木造一戸建て (i-works) | 5邸 (ご夫婦+お子様2人)



1

## ストーリー

今回で紹介するのは、2度目の薪ストーブシーズンを迎えるS様ご家族の住まい。ご夫婦の職場への通勤や、子育て環境を考えて、世田谷から東村山に引っ越ししてきました。当初は長く住むつもりはありませんでしたが、現在の住まいに近い戸建賃貸で2年ほど住んでみると、四季の移ろいを肌で感じられたり、程よい近所付き合いがあったりする東村山の環境に、家族全員心地良さを覚えるように。東村山で家づくりをはじめることになりました。他社でプランを考えるとところまで進みましたが、「何か違う」。そう感じたご夫婦は、緑が多い東村山ならではの環境を活かした家を求めていることに気づいたのです。そのイメージに近い家を探中で、相羽建設と出会いました。「緑道の木や隣の畑、小学生が通学する様子が窓から見えて、気に入っています」と奥様。プランのこだわりや現在の暮らしぶりを伺いました。



家の前を散歩するだけでも気持ち良い環境

## 炎と木の温もりに 包まれる空間

「薪ストーブを置くつもりはなかったんですけど、『薪ストーバーの集い』(\*1)で魅了されてしまって」と、笑って振り返るご主人。寒さが増してきた取材日、暖かくふわりとした空気で、我々を出迎えてくださいました。裸足で室内を駆け回るお子様も、薪ストーブがお気に入りです。薪ストーブを置くにあたり、リビングにテレビを置かないことにしました。お陰で、炎と家族の会話に集中できる空間に。キッチンも独立させ、お子様とお菓子作りができる幅を確保。一方で「将来的に、子供の宿題を見ながら料理ができるように」(奥様)と、ダイニングやスタディスペースとのつながりも持たせました。来年度小学生になるお子様。もうひとつのお気に入りというのが障子です。その意外な答えに、緑溢れる環境や自然素材の家で、豊かな感性が生まれているのだなと羨ましくなりました。障子は、お子様が破るのを覚悟して紙にしたそう。それでも「やんちゃな割に大事にしてくれています」と教えてくださる奥様の嬉しそうな笑顔が印象的でした。

(\*1 モデルハウス「つむじ」にて不定期で開催される薪ストーブ体感会)



家族で手を加えた左官壁(葉の模様)

1. リビングの主役は薪ストーブ。2.薪棚はご主人作。3.暖炉の前は特等席。
- 4.キッチンの窓からも緑や鳥が見えます。5.キッチン横のスタディスペース。

	1	
2	3	5
	4	



### 3

## 住まいのみどころ



リビングがコンサートホールに変身



親子並んで読書や趣味に熱中



廊下にも造り付けの本棚を設置



ご主人が密かに憧れていたサンドバック

### 散りばめられた 趣味の時間

音楽や読書など、趣味を多くお持ちのご夫婦。リビングは、奥様が幼い頃から弾いていたグランドピアノを置けるようにしました。スタディスペースは、勉強や作業に集中できる場所。「編み物などの途中でも、片付けずに済むのがいいですね」と奥様。

### ワンフロア完結 2階の洗濯動線



共働きで外干しが難しいため、水廻りは2階に集約し、洗濯室を設けました。衣類を洗う→干す→仕舞うの動線をコンパクトにまとめることで時短に。そして、頑張らなくても1階のくつろぐ場所が衣類で溢れない、快適な暮らしを実現しました。



1. 洗濯室の物干し竿は懸垂も可能。2. WIC横の洋室。3. ハンガーパイプを多くし、畳む手間を省略。4. 窓から風が抜ける浴室。



乾いたものから  
すぐ隣のWICへ

### 取材後記

設計担当の松本と記念撮影。ご夫婦は学生時代にオーケストラに所属されていて、撮影時には急なお願いにも関わらず、ピアノとチェロを演奏してくださいました。素敵な音色にうっとり。我々の心も豊かになる、素敵なお時間をありがとうございました♪  
(記：ライター大川)



設計・施工：相羽建設／撮影取材・編集：松本・伊藤・吉川・大川・猪股  
ainoha/バックナンバー <http://aibaeco.co.jp/100story/life/>





特集 その後どのように暮らしていますか？

## 暮らしがあたたまる「ジンジャーハウス」

特集 その後どのように暮らしていますか？

# 暮らしがあたたまる「ジンジャーハウス」

東京都世田谷区 | 木造一戸建て (i-works) | F邸 (ご夫婦+お子様3人)



## 1 ストーリー

今回ご紹介するのは暮らしはじめてから2年ほど経つ、5人家族のF様の住まい。ゆったりとした敷地と、家の前から眺められる神社に立つ美しい樹々の緑が魅力的な立地。

もともとエコロジーや自然素材の家に憧れを持っていたというF様。雑誌でOMソーラーの記事が目にとまり、そこから相羽建設を知ったといいます。

「以前はこの近くのマンションに住んでいました。いつかは一戸建てに住みたいと思っていて、ちょうど3人目の子どもが生まれるくらいに家づくりを考えはじめたんです。何ヶ所かのモデルハウスや住宅展示場を訪れる中で、私たち夫婦の住みたい家のイメージに近かったのが『つむじ』<sup>※</sup>でした。営業スタッフの遠藤さんにモデルハウスに宿泊体験もできると聞いて、2回ほど泊らせて頂いて、子どもたちにとっても良い体験でした」と笑顔で当時を振り返るF様。その後、いよいよF様の家づくりがスタートしました。



緑の植栽に囲まれたアプローチを通して玄関へ。

## 2

### ゆったりつながる 家族の居場所

「子どもたちが帰って来た時に、必ずお互いの顔が見えるような安心できる間取りにしたい」——そんな想いをベースに設計されたF様の住まい。ちょっぴり刺激的な楽しみもありつつ、あたたかみのある家になるように、と設計担当の中村より「ジンジャーハウス」と名付けられました。家族のいるリビングを通して2階に上がる階段、庭と室内のゆるやかなつながりを大事にしたL字型の窓とウッドデッキ、リビングに対面したキッチン……など、家族みんながゆったりと団欒できる工夫がたくさん取り入れられています。

「無垢材の床が気持ち良くて、裸足のままで過ごせるのが良いですね。冬はOMソーラーも暖かくて、よくリビングでお昼寝することもあります。家に来てくれるお客さんも居心地が良いのかみんな長居してくれて、それがとても嬉しいです。知り合いにヨガを教えてくれる人がいるので、最近ではお友達も呼んでこの広いスペースでヨガをすることもありますよ」とF様。

他にも家族で庭づくりをしたり、キッチンが広がったことでみんなでお料理を楽しめるようになったりと、心があたたかくなるような素敵な家族時間が増えているようです。

1.リビングに対面したキッチンとダイニングスペース。2.階段横の小さなワークスペース。3.家族団欒の様子。4.回遊性のあるキッチン。5.L字型につながる、ゆったりとしたウッドデッキ。



### 3 住まいのみどころ



1.スッキリとした1階リビング。2.上下に収納たっぷりの玄関。3.奥行きのある階段下収納。4.前方の緑を望める物見台。



### ▲ 利便性と ワクワクの工夫

生活する上で必要な部屋や収納もありつつ、ちょっとワクワクするようなスペースもあるF様の住まい。空きスペースを利用した、奥行きのある階段下収納や、つむじモデルハウスからヒントを得たというお月見もできる物見台など、便利で楽しい要素がいっぱい。

### ほどよい 距離感で過ごす



家族それぞれの居室がある2階。廊下部分は広く設計されていることで、子どもたち共有の遊び場としても使うことができる便利なスペースに。姉妹の部屋は中央に家具を置くことでゆるやかに仕切られ、家具を移動すればあとから間取りも変えられます。



1.広々使える共有廊下スペース兼遊び場。  
2.未っ子の弟君の部屋。3.長女のお姉ちゃん  
の部屋。4.次女のお姉ちゃんの部屋。



…左右横長につながる部屋

### 取材後記

F様の家づくりエピソードの中で、お子様たちが工事期間中に担当大工の高橋さん、阿部さんと仲良くなったことから、次女のお姉ちゃんが大工さんの仕事に興味を持ったというお話をお聞きました。完成した家もちろんですが、職人さんとの家づくりの過程も楽しんで頂けたと思うと、私たちとしてもとても嬉しかったです。(記:広報 吉川)



設計・施工:相羽建設/撮影取材・編集:遠藤・伊藤・吉川  
ainoha/バックナンバー <http://aibaeco.co.jp/100story/life/>







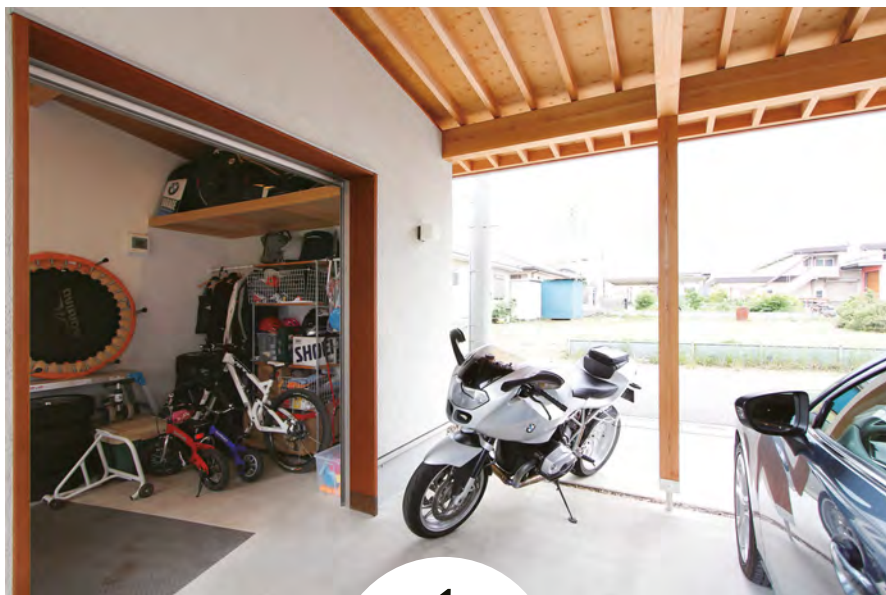
特集 その後どのように暮らしていますか？

## 家とつながるガレージと庭のある暮らし

特集 その後どのように暮らしていますか？

# 家とつながるガレージと庭のある暮らし

埼玉県入間市 | 木造一戸建て(i-works) | D邸(ご夫婦+お子様3人)



1

## ストーリー

今回ご紹介するのは、住みはじめてから1年が経つ5人家族のD様の住まい。家と道路の間には塀がなく、代わりにお手入れされた可愛い植栽が目にとまります。道行く人たちも楽しい気持ちになる、まさに自然と馴染んだゆったりとした佇まい。そんな家で暮らすD様に理想の家づくりへの道のりや、実際の暮らしぶりについて伺いました。

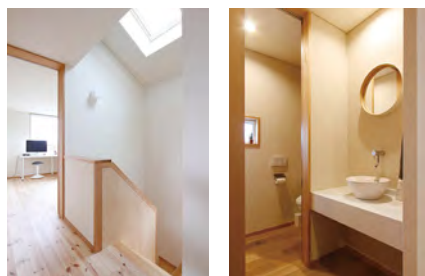
以前は、勤務していた会社近くの社宅に住まわれていたD様。ともに一戸建ての実家で育ってきたご夫婦は「いつか子どもに " 実家 " をつくってあげたい」という想いを持つようになったといいます。「長女が小学校に上がるまでには建てられたら……というスケジュールで考えて、住宅展示場などいろいろ見に行ったけれどあまりピンとくるものがなく、たまたま車で通りがかって見つけたのが『つむじ』<sup>※</sup>モデルハウスだったんですよ」とご主人。



庭にはお子様たちお気に入りの家庭菜園スペースと、青々とした芝が広がります。

## 2

### 豊かな暮らし のための選択



- 1
- 2
- 3
- 4

1.元気に遊びまわるお子様たち。2.天窓から光が差し込む階段。3.ご夫妻の出身地、岡山で作られた丸い鏡が映える洗面スペース。4.家とガレージに囲まれた開放感のある庭。夏はBBQやテント泊も楽しめます。



1階リビング

▲ 家族5人で囲む賑やかな食卓。床はナラ材、壁は珪藻土、天井は月桃紙を採用。

「ちょうどその日は『つむじ』グランドオープンの日で、設計の中村さんが建物を案内しながら、<sup>※</sup>自然素材やOMソーラーのことなど丁寧に教えてくれました」と笑顔でお話くださったD様。その後、相羽建設との家づくりがスタートしました。

まずは土地探しからはじまり、当初は通勤に

便利な勤務地付近で探されていたものの、土地が広くないわりに地価が高く、思い描いている住まいや暮らしを実現させるには難しい……。そんな葛藤の中、徐々に埼玉方面までエリアを広げたとところ見つけたのが今の土地でした。「このゆったりとした角地を気に入りました。通勤

には1時間以上かかるんですけど、以前は少し離れた公園まで遊びに行くことが多かった子ども達が、今では広い庭で遊べるようになったり、希望だったガレージをつくることもできて満足しています」とご主人。選択されたのは、利便性よりも「土地と暮らしの豊かさ」でした。

※OMソーラー：太陽熱を暖房や給湯に利用するソーラーシステム